

## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月31日

上場会社名 エーザイ株式会社

(コード番号: 4523 東証・大証 第1部)

(URL <http://www.eisai.co.jp>)

代表者 代表執行役社長 内藤 晴夫

問合せ先責任者 執行役 コーポレートコミュニケーション・IR担当 藤吉 彰 TEL: 03-3817-5120

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 連結子会社（新規） 2社：エーザイ・アール・アンド・ディー・マネジメント株式会社、  
 Eisai (Singapore) Pte. Ltd.  
 連結子会社（除外） 1社：Eisai Pharma-Chem Europe Ltd.

### 2. 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

#### (1) 連結経営成績の進捗状況 (百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	153,943	13.4	24,110	7.4	25,110	7.4	15,842	6.2
18年3月期第1四半期	135,780	10.7	22,450	20.5	23,388	20.2	14,917	20.4
18年3月期	601,252		95,704		100,025		63,410	

  

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	55.42	55.34
18年3月期第1四半期	52.20	52.16
18年3月期	221.86	221.61

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### (2) 連結財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	724,816	527,250	71.4	1,811.51
18年3月期第1四半期	662,612	466,157	70.4	1,631.14
18年3月期	747,231	519,215	69.5	1,816.23

(注) 平成18年3月期第1四半期および平成18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」、「株主資本比率」および「1株当たり株主資本」を、「純資産」、「自己資本比率」および「1株当たり純資産」の欄にそれぞれ記載しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	8,075	△11,794	△14,352	164,353
18年3月期第1四半期	12,097	△8,880	△10,087	136,466
18年3月期	87,053	△29,513	△21,843	183,278

[参考] 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (個別)

(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 個別経営成績の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	82,924	4.9	15,282	△12.9	15,639	△13.5	10,051	△13.1
18 年 3 月期第 1 四半期	79,046	5.7	17,539	5.5	18,069	3.6	11,560	2.7
18 年 3 月期	331,959		65,376		67,338		43,890	

	1 株 当 たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	35.16	35.11
18 年 3 月期第 1 四半期	40.45	40.43
18 年 3 月期	153.56	153.39

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 個別財政状態の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	553,918	458,957	82.9	1,605.41
18 年 3 月期第 1 四半期	525,441	433,755	82.6	1,517.76
18 年 3 月期	572,912	465,211	81.2	1,627.33

(注) 平成 18 年 3 月期第 1 四半期および平成 18 年 3 月期の数値につきましては、従来の「株主資本」、「株主資本比率」および「1 株当たり株主資本」を、「純資産」、「自己資本比率」および「1 株当たり純資産」の欄にそれぞれ記載しております。

[当四半期業績の概要]

- 連結売上高は、1,539 億 43 百万円 (前年同期比 13.4%増) となりました。
- アルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤「アリセプト」の売上高は 537 億 39 百万円 (前年同期比 28.9%増)、プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「パリエット」(米国名「アシフレックス」)は 404 億 55 百万円 (前年同期比 18.5%増) と伸長いたしました。
- 所在地別の外部顧客に対する売上高は、日本が前年同期比 2.6%増、北米は同 24.9%増、欧州は同 19.1%増、アジア他は同 34.0%増となりました。
- 研究開発費は 243 億 50 百万円 (前年同期比 22.3%増)、販売費・一般管理費は 786 億 70 百万円 (同 13.5%増) となりました。売上原価率は前年同期より 0.3 ポイント低減の 17.4%となりました。
- 営業利益は 241 億 10 百万円 (前年同期比 7.4%増)、経常利益は 251 億 10 百万円 (同 7.4%増)、四半期純利益は 158 億 42 百万円 (同 6.2%増) となり、1 株当たり四半期純利益は 55 円 42 銭 (前年同期より 3 円 22 銭増) となりました。
- 営業活動から得たキャッシュ・フローは、80 億 75 百万円 (前年同期より 40 億 22 百万円減) となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、117 億 94 百万円の支出 (前年同期より 29 億 13 百万円増)、財務活動によるキャッシュ・フローは、143 億 52 百万円の支出 (前年同期より 42 億 65 百万円増) となりました。

## [セグメントの状況]

(各セグメントの売上高は外部顧客に対するものです)

### (1) 事業の種類別セグメント

#### <医薬品分野>

- すべての地域において「アリセプト」、「パリエット／アシフェックス」が伸長いたしました。
- この結果、医薬品分野の売上高は1,485億73百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は246億36百万円（同4.6%増）となりました。

#### <その他の分野>

- 食品添加物、化学品、製薬用機械等の売上高は53億69百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は4億56百万円（同26.9%増）となりました。

### (2) 所在地別セグメント

#### <日 本>

- 売上高は709億43百万円（前年同期比2.6%増）となりましたが、営業利益は積極的な研究開発費の投入等により170億25百万円（同13.1%減）となりました。
- 医療用医薬品では、「アリセプト」の売上高は115億1百万円（前年同期比16.5%増）、「パリエット」の売上高は71億44百万円（同12.9%増）とそれぞれ伸長いたしました。

#### <北 米>

- 売上高は657億13百万円（前年同期比24.9%増）、営業利益は59億93百万円（同79.7%増）となりました。
- 「アリセプト」の売上高は331億26百万円（前年同期比40.7%増、現地通貨では32.3%増）、「アシフェックス」の売上高は292億55百万円（同15.8%増、現地通貨では8.9%増）とそれぞれ伸長いたしました。

#### <欧 州>

- 売上高は123億84百万円（前年同期比19.1%増）となりましたが、営業利益は販売拠点における業容拡大のための投資費用等により7億36百万円（同44.6%減）となりました。
- 「アリセプト」の売上高は77億32百万円（前年同期比5.4%増）、「パリエット」の売上高は29億54百万円（同63.3%増）となりました。
- 平成18年7月、非オピオイド系重度慢性疼痛治療剤「プリアルト」を英国、ドイツにて新発売いたしました。

#### <ア ジ ア 他>

- 売上高は49億1百万円（前年同期比34.0%増）、営業利益は9億35百万円（同15.1%増）となりました。
- 「アリセプト」の売上高は13億78百万円（前年同期比49.1%増）、「パリエット」の売上高は11億1百万円（同49.1%増）とそれぞれ伸長いたしました。

#### <海 外 計>

- 日本を除く海外所在地別売上高の合計は、830億円（前年同期比24.5%増）となり、連結売上高構成比は53.9%（前年同期より4.8ポイント増）となりました。

#### [キャッシュ・フローの状況]

- 営業活動から得たキャッシュ・フローは、80億75百万円（前年同期より40億22百万円減）となりました。税金等調整前四半期純利益は247億7百万円、減価償却費は59億21百万円、法人税等の支払額は186億50百万円であります。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、117億94百万円の支出（前年同期より29億13百万円増）となりました。そのうち、有形固定資産の取得に68億89百万円、投資有価証券の取得に70億76百万円を支出いたしました。
- 財務活動におきましては、配当金の支払いなどにより143億52百万円を支出（前年同期より42億65百万円増）しております。
- 以上の結果、第1四半期末における現金及び現金同等物は、1,643億53百万円（前期末より189億25百万円減）となりました。

#### [開発品の状況]

- 当社グループは、主に神経、がん領域に経営資源を集中し、積極的な研究開発活動を行っております。
- 平成18年4月、研究開発活動においてグローバルなレベルで最適な意思決定を行うために、研究開発マネジメント機能を担う子会社イーザイ・アール・アンド・ディー・マネジメント株式会社（東京都）を設立いたしました。これにより、さらなる研究開発の効率向上をはかり、新薬を計画通り円滑かつタイムリーに創出することを目指しております。
- エンドトキシン拮抗剤「E5564」（一般名：エリトラン）は、欧米において重症敗血症を対象とするフェーズⅢ試験を開始いたしました。
- 抗がん剤「E7389」は、米国において乳がんを対象としたフェーズⅢ試験を開始いたしました。なお、同疾患を対象としたサブパートH申請用試験も進行中であります。（サブパートH申請：重症または生命に危険を与える病気に対する新薬のうち一定の要件を備えたものに対して米国食品医薬品局が加速承認する申請制度）
- AMPA受容体拮抗剤「E2007」は、パーキンソン病において欧州でフェーズⅢ試験を進行中であり、米国ではフェーズⅢ試験開始に向けた準備を進めております。さらに、てんかん、多発性硬化症、片頭痛予防についてもPOC（Proof of Concept：創薬概念の検証）の早期完了を目指しております。
- トロンビン受容体拮抗剤「E5555」は、欧米において急性冠症候群を対象とするフェーズⅡ試験を開始いたしました。
- 平成18年5月、欧州において相互認証方式に基づき、「アリセプト」の高度アルツハイマー型痴呆（認知症）の効能追加の承認申請をいたしました。

#### [主な提携などの状況]

- 平成18年4月、大日本住友製薬株式会社と同社の消化管運動機能改善剤「ガスマチン」（一般名：クエン酸モサプリド）について、アセアン諸国等10カ国における開発、製造、販売に関するライセンス契約を締結いたしました。現在、これらの国において承認申請に向けた準備を進めております。

- 平成18年5月、日東電工株式会社と「アリセプト」の経皮吸収型テープ製剤に関する共同開発契約を締結いたしました。日東電工が保有する技術を用い、同剤の経皮吸収型テープ製剤を共同で開発いたします。
- 平成18年6月、ラディウス社（米国）に、当社が創製した新規の選択的エストロゲン受容体モジュレーターを導出する契約を締結いたしました。
- 平成18年7月、テバ・ファーマシューティカル・インダストリーズ・リミテッド（イスラエル）と「ラサジリン」に関する米国でのパーキンソン病に対するコ・プロモーションならびにアルツハイマー病に対する共同開発契約を終了いたしました。
- 平成18年7月、ソルバイファーマシューティカルズ社（ベルギー）の腓外分泌機能不全治療剤「SA-001」について、日本におけるソルバイ製薬株式会社との共同開発および当社による日本での独占的販売権に関する契約を締結いたしました。日本では、フェーズⅢ試験開始に向けた準備を進めております。

### 3. 平成19年3月期の業績、配当予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

本年5月に発表した業績、配当予想から、中間期、通期ともに変更いたしておりません。

#### 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	315,000	46,000	47,500	31,000
通期	640,000	101,000	104,000	67,000

1株当たり予想当期純利益（通期） 234円 36銭

#### 配当予想

1株当たり配当金		
中間期末	期末	年間
円 銭	円 銭	円 銭
55.00	55.00	110.00

#### [参考] 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	170,000	29,000	29,500	19,000
通期	346,000	64,000	65,000	41,000

1株当たり予想当期純利益（通期） 143円 42銭

### 4. 将来予想に関する記述と事業等のリスク

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、その性質上、将来予想が不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品との競合・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、ならびに金融市況および為替の動向に関するリスク。

## 5. コーポレートガバナンスに関連する事項

### (1) 第94回定時株主総会の決議

平成18年6月23日開催の当社第94回定時株主総会において、次のすべての議案が原案通り承認可決されました。

第1号議案「定款一部変更の件」

第2号議案「取締役11名選任の件」

第3号議案「ストックオプションとして新株予約権を発行する件」

取締役については、新任1名を含む4名の社内取締役と新任2名を含む7名の社外取締役が選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、取締役候補者については、指名委員会が自ら定めた取締役候補者選任基準に則り選任し、議案として上程いたしました。特に、社外取締役候補者については、会社法第2条第15号に定める社外取締役の要件を満たすとともに、次の独立性の要件を満たしております。

「指名委員会が定めた社外取締役の独立性の要件」

(平成17年9月29日改訂)

- |   |
|---|
| <p>①社外取締役は、過去5年間に、当社または当社の関係会社の以下に定める主要取引先（持株会社を含む）の取締役、執行役、その他の役員であってはならない。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・過去5年間のいずれかの会計年度に、当社または当社の関係会社との業務、取引の対価の支払額または受取額が、取引先の売上高の2%以上ある取引先。</li><li>・前項にかかわらず、当社の監査法人等、当社または当社の関係会社と実質的な利害関係を有する取引先。</li></ul> <p>②社外取締役は、過去5年間に、当社または当社の関係会社から一定額以上の報酬（当社からの取締役報酬を除く）または業務、取引の対価などを直接受け取ってはならない。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一定額以上とは、過去5年間のいずれかの会計年度における受取額が1千万円以上となるものをいう。</li><li>・本人が間接的に受け取っている場合は、その実質について慎重に判断する。</li></ul> <p>③社外取締役は、当社または当社の関係会社の取締役、執行役の近親者またはそれに類する者であってはならない。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・近親者とは、配偶者、3親等までの血族および同居の親族をいう。</li><li>・それに類する者とは、個人的な利害関係者など、独立取締役としての職務を果たせないと合理的に認められる人間関係を有している者をいう。</li></ul> |
|---|

## (2) 取締役体制の決定

定時株主総会終了後の取締役会において、取締役議長および指名・監査・報酬各委員会の委員ならびに委員長が選定され、それぞれ就任し、次のとおり取締役の体制が決定されました。また、社外取締役7名全員は、社外取締役独立委員会の委員となることが確認されました。

取締役	内藤晴夫	代表執行役社長兼最高経営責任者(CEO)
取締役	天明質	監査委員
取締役	片岡新太郎	監査委員
取締役	小川哲司	
社外取締役	倉地正	議長
社外取締役	中村直人	監査委員
社外取締役	野中郁次郎	指名委員長、報酬委員
社外取締役	吉田忠裕	報酬委員長、指名委員
社外取締役	岸本義之	監査委員
社外取締役	コー・ヤン・タン	指名委員、報酬委員
社外取締役	八田進二	監査委員長

## (3) 「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針」に関する事項

①平成18年6月23日、取締役会終了後、定時株主総会で選任されました社外取締役全員で構成される社外取締役独立委員会が開催され、次の事項が決議されました。

- ・社外取締役独立委員会の委員長として倉地正取締役を全員一致で選出いたしました。
- ・社外取締役独立委員会の目的、招集手続、開催手続、審議事項、決議要件等を定めた社外取締役独立委員会規則が全員一致で可決されました。この規則により、社外取締役独立委員会は定時開催として、毎年原則として定時株主総会直後および3月に開催されることになりました。
- ・「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針（平成18年2月28日）」（以下、本対応方針）の維持・見直し・廃止の審議につき、新任の2名を含む社外取締役7名全員が現行の内容で継続する意思表示をいたしました。

②平成18年7月31日開催の取締役会において、社外取締役独立委員会から提案のあった本対応方針の継続が審議され、承認されました。本件については、本日、「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針の継続について」としてリリースいたしました。

本対応方針の内容については、当社のホームページに掲載しておりますのでご参照ください。<http://www.eisai.co.jp/news/news200609.html>

(添付資料)

1-1) 連結貸借対照表(資産の部)

区 分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		構成比 (%)	当第1四半期 (平成18年6月30日)		増 減 金 額 (百万円)
	金 額 (百万円)			金 額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金		74,163		72,715		
2 受取手形及び売掛金		148,720		143,699		
3 有価証券		120,021		99,565		
4 たな卸資産		44,949		45,369		
5 繰延税金資産		29,272		30,336		
6 その他		15,806		15,266		
7 貸倒引当金		△333		△318		
流動資産合計		432,601	57.9	406,635	56.1	△25,966
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	66,715			65,848		
(2) 機械装置及び運搬具	25,464			24,318		
(3) 土地	17,052			17,001		
(4) 建設仮勘定	9,300			10,417		
(5) その他	10,149	128,682	17.2	9,734	127,320	17.6
2 無形固定資産		43,206	5.8		41,338	5.7
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	105,452			108,657		
(2) 長期貸付金	61			61		
(3) 繰延税金資産	27,612			30,499		
(4) その他	10,393			11,051		
(5) 貸倒引当金	△779	142,741	19.1	△746	149,523	20.6
固定資産合計		314,630	42.1		318,181	43.9
資産合計		747,231	100.0		724,816	100.0

1 - 2) 連結貸借対照表 (負債及び純資産の部)

区 分	前連結会計年度 (平成 18 年 3 月 31 日)		当第 1 四半期 (平成 18 年 6 月 30 日)		増 減
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	24,405		19,869		
2 短期借入金	413		410		
3 未払金	53,171		45,836		
4 未払費用	42,602		42,344		
5 未払法人税等	23,415		16,096		
6 売上割戻引当金	27,826		26,894		
7 その他の引当金	781		671		
8 その他	5,538		5,571		
流動負債合計	178,154	23.9	157,694	21.8	△20,460
II 固定負債					
1 繰延税金負債	91		91		
2 退職給付引当金	35,577		35,130		
3 役員退職慰労引当金	1,317		1,141		
4 その他	3,578		3,509		
固定負債合計	40,565	5.4	39,871	5.5	△693
負債合計	218,719	29.3	197,566	27.3	△21,153
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金			44,985		
2 資本剰余金			55,222		
3 利益剰余金			430,571		
4 自己株式			△31,901		
株主資本合計			498,877	68.8	1,557
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金			18,327		
2 為替換算調整勘定			669		
評価・換算差額等合計			18,997	2.6	△2,897
III 少数株主持分			9,374	1.3	78
純資産合計			527,250	72.7	△1,261
負債純資産合計			724,816	100.0	△22,414
(少数株主持分)					
少数株主持分	9,296	1.2			
(資本の部)					
I 資本金	44,985	6.0			
II 資本剰余金	55,222	7.4			
III 利益剰余金	429,025	57.4			
IV その他有価証券評価差額金	20,327	2.7			
V 為替換算調整勘定	1,567	0.2			
VI 自己株式	△31,913	△4.2			
資本合計	519,215	69.5			
負債、少数株主持分 及び資本合計	747,231	100.0			

(注) 純資産の部の増減は、前連結会計年度の対応する科目との差を表示しております。

## 2. 連結損益計算書

第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

区 分	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		増 減 金 額 (百万円)
	金 額 (百万円)	百分比 (%)	金 額 (百万円)	百分比 (%)	
I 売上高		135,780	100.0	153,943	18,163
II 売上原価		24,058	17.7	26,853	2,794
売上総利益		111,721	82.3	127,090	15,368
返品調整引当金繰入(△戻入)額		31	0.0	△41	△72
差引売上総利益		111,690	82.3	127,131	15,441
III 販売費及び一般管理費					
1 研究開発費	19,914		(14.7)	24,350	(15.8)
2 販売費・一般管理費	69,325	89,240	65.8	78,670	13,780
営業利益		22,450	16.5	24,110	1,660
IV 営業外収益		1,138	0.8	1,709	570
V 営業外費用		200	0.1	709	508
経常利益		23,388	17.2	25,110	1,722
VI 特別利益		24	0.0	70	45
VII 特別損失		229	0.1	473	243
税金等調整前四半期純利益		23,182	17.1	24,707	1,525
法人税、住民税及び事業税	12,055			11,512	
法人税等調整額	△3,870	8,185	6.0	△2,769	557
少数株主利益		80	0.1	122	42
四半期純利益		14,917	11.0	15,842	925

### 3. 連結株主資本等変動計算書

第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高 (平成18年3月31日)	44,985	55,222	429,025	△31,913	497,320	20,327	1,567	21,895	9,296	528,512
当第1四半期変動額										
剰余金の配当			△14,293		△14,293					△14,293
四半期純利益			15,842		15,842					15,842
自己株式処分差損			△3		△3					△3
自己株式の取得				△17	△17					△17
自己株式の処分				28	28					28
株主資本以外の 項目の当第1四半期 変動額(純額)						△1,999	△897	△2,897	78	△2,819
当第1四半期変動額合計	—	—	1,545	11	1,557	△1,999	△897	△2,897	78	△1,261
当第1四半期末残高 (平成18年6月30日)	44,985	55,222	430,571	△31,901	498,877	18,327	669	18,997	9,374	527,250

#### [参考] 連結剰余金計算書

区 分	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	
	金 額 (百万円)	
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高		55,222
II 資本剰余金期末残高		55,222
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高		387,077
II 利益剰余金増加高		
1 四半期純利益		14,917
III 利益剰余金減少高		
1 配当金	10,002	
2 自己株式処分差損	1	10,003
IV 利益剰余金期末残高		391,990

#### 4. 連結キャッシュ・フロー計算書

第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	増減
区 分	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税金等調整前四半期純利益	23,182	24,707	
2 減価償却費	5,893	5,921	
3 減損損失	169	4	
4 貸倒引当金の減少額	△70	△12	
5 受取利息及び受取配当金	△966	△1,574	
6 支払利息	8	14	
7 持分法による投資利益	△6	△0	
8 固定資産売却益・処分損	33	399	
9 退職給付費用	1,514	—	
10 有価証券・投資有価証券売却益	△0	△0	
11 有価証券・投資有価証券評価損	3	12	
12 売上債権の減少(△増加)額	△1,855	4,685	
13 たな卸資産の増加額	△438	△678	
14 仕入債務の増加(△減少)額	115	△4,327	
15 その他流動負債の増加(△減少)額	2,481	△3,437	
16 売上割戻引当金の増加(△減少)額	217	△401	
17 退職給付引当金の減少額	—	△439	
18 その他	△447	326	
小 計	29,834	25,199	△4,634
19 利息及び配当金の受取額	979	1,564	
20 利息の支払額	△8	△38	
21 法人税等の支払額	△18,708	△18,650	
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,097	8,075	△4,022
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有価証券の取得による支出	△26	△30	
2 有価証券の売却・償還による収入	1,127	3,343	
3 有形固定資産の取得による支出	△8,216	△6,889	
4 有形固定資産の売却による収入	88	63	
5 無形固定資産の取得による支出	△2,683	△573	
6 投資有価証券の取得による支出	△2,487	△7,076	
7 投資有価証券の売却・償還による収入	3,590	170	
8 3カ月超預金の純増加額	△356	△114	
9 その他	82	△688	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,880	△11,794	△2,913
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 短期借入金の純減少額	△32	△2	
2 配当金の支払額	△10,002	△14,293	
3 少数株主への配当金の支払額	△43	△48	
4 その他	△8	△8	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,087	△14,352	△4,265
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	907	△853	△1,760
V 現金及び現金同等物の減少額	△5,962	△18,925	△12,962
VI 現金及び現金同等物の期首残高	142,429	183,278	40,849
VII 現金及び現金同等物の期末残高	136,466	164,353	27,886

## 5. セグメント情報

第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

### 1) 事業の種類別セグメント情報

（単位：百万円）

		前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)
医薬品分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	130,747	148,573
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	45	55
	計	130,793	148,629
	営業費用	107,232	123,992
	営業利益	23,560	24,636
その他の分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	5,032	5,369
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,363	3,674
	計	8,395	9,043
	営業費用	8,035	8,587
	営業利益	359	456
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	135,780	153,943
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,408	3,729
	計	139,189	157,673
	営業費用	115,268	132,579
	営業利益	23,920	25,093
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(3,408)	(3,729)
	計	(3,408)	(3,729)
	営業費用	(1,938)	(2,747)
	営業利益	(1,470)	(982)
連結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	135,780	153,943
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	135,780	153,943
	営業費用	113,329	129,832
	営業利益	22,450	24,110

(注) 1 当連結グループの事業区分は、医療用医薬品を中心とする「医薬品分野」とこれに属さない「その他の分野」であります。

#### 2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
医薬品分野	医療用医薬品、一般用医薬品、診断用医薬品等
その他の分野	食品添加物、化学品、製薬用機械、その他

## 2) 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

		前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)
日 本	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	69,116	70,943
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	16,372	18,336
	計	85,489	89,279
	営業費用	65,900	72,254
	営業利益	19,589	17,025
北 米	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	52,608	65,713
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,417	8,623
	計	59,026	74,337
	営業費用	55,691	68,343
	営業利益	3,334	5,993
欧 州	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	10,396	12,384
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,137	3,069
	計	12,533	15,453
	営業費用	11,203	14,717
	営業利益	1,330	736
アジア他	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	3,658	4,901
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	1
	計	3,659	4,903
	営業費用	2,845	3,967
	営業利益	813	935
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	135,780	153,943
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	24,928	30,030
	計	160,709	183,974
	営業費用	135,641	159,282
	営業利益	25,067	24,691
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(24,928)	(30,030)
	計	(24,928)	(30,030)
	営業費用	(22,311)	(29,449)
	営業利益	(2,617)	(580)
連 結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	135,780	153,943
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	135,780	153,943
	営業費用	113,329	129,832
	営業利益	22,450	24,110

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

①北 米：米国、カナダ

②欧 州：英国、フランス、ドイツ等

③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

- 3 日本におけるセグメント間の内部売上高は、主として親会社からの海外子会社に対する製品売上高等であります。また、北米、欧州、アジア他におけるセグメント間の内部売上高は、主として海外研究開発子会社の親会社への売上高であります。

### 3) 海外売上高

		前第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	当第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)
北 米	売上高 (百万円)	55,157	67,921
	連結売上高に占める割合 (%)	40.6	44.1
欧 州	売上高 (百万円)	14,530	16,249
	連結売上高に占める割合 (%)	10.7	10.6
ア ジ ア 他	売上高 (百万円)	4,140	5,602
	連結売上高に占める割合 (%)	3.1	3.6
海 外 計	売上高 (百万円)	73,828	89,772
	連結売上高に占める割合 (%)	54.4	58.3
連結売上高 (百万円)		135,780	153,943

- (注) 1 地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域  
 ①北 米：米国、カナダ  
 ②欧 州：英国、フランス、ドイツ等  
 ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等  
 3 海外売上高は当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

# 2006.6

## 参考資料

平成19年3月期第1四半期財務・業績



2006年7月31日



エーザイ株式会社

### お問い合わせ

コーポレートコミュニケーション部・IR部  
TEL 03-3817-5120 FAX 03-3811-3077

<http://www.eisai.co.jp/ir/>

## 目次

	ページ
・ 連結財務ハイライト	1
・ 連結損益計算書	2
・ 連結貸借対照表	8
・ 連結キャッシュ・フロー計算書	10
・ 個別情報	11
・ 四半期業績の推移	17
・ 主要開発品	23
・ 主なイベント	26

- \* 当資料中の数字は、四捨五入で表示しております。
- \* 当資料の作成に用いた為替レートは、下表のとおりであります。
- \* 海外の損益情報については、期中平均レートを用いて円換算しております。

### 為替レート

		米国 (円/US\$)	欧州 (円/€)	英国 (円/£)
2006年3月期第1四半期	期中平均レート	107.69	135.57	199.73
	期末日レート	110.62	133.63	199.87
2006年3月期	期中平均レート	113.31	137.85	202.16
	期末日レート	117.47	142.81	205.16
2007年3月期第1四半期	期中平均レート	114.50	143.78	209.00
	期末日レート	115.24	146.00	210.70
2007年3月期	予想レート	110.00	135.00	200.00

### 【将来予想に関する記述と事業等のリスク】

本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、その性質上、将来予想が不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった国内および国際的な経済状況が含まれます。

当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品との競合・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、ならびに金融市況および為替の動向に関するリスク。

## ・連結財務ハイライト

### 1. 損益計算書項目

(億円)

	第1四半期			通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	前年同期比 %	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	1,358	<b>1,539</b>	113.4	6,013	6,400
売上原価	241	<b>268</b>	111.3	1,045	1,100
研究開発費	199	<b>244</b>	122.3	932	1,050
販売費・一般管理費	693	<b>787</b>	113.5	3,078	3,240
営業利益	225	<b>241</b>	107.4	957	1,010
経常利益	234	<b>251</b>	107.4	1,000	1,040
四半期(当期)純利益	149	<b>158</b>	106.2	634	670
			(前年同期差)		
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	52.2	<b>55.4</b>	3.2	221.9	234.4
1株当たり配当金(円)	-	-	-	90.0	110.0

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

### 2. 貸借対照表項目

(億円)

	2006年		
	3月末	6月末	増減額
総資産	7,472	<b>7,248</b>	224
純資産	5,285	<b>5,273</b>	13
自己資本	5,192	<b>5,179</b>	13
自己資本比率(%)	69.5	<b>71.4</b>	2.0

\*過年度の実績については当期の表示区分に組み替えております。

### 3. 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	第1四半期			通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	増減額	2006年 3月期
資本的支出額	46	<b>37</b>	8	370
有形固定資産	36	<b>32</b>	4	210
無形固定資産	10	<b>6</b>	4	161
減価償却費	59	<b>59</b>	0	250

\*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

### 4. キャッシュ・フロー計算書項目

(億円)

	第1四半期			通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	増減額	2006年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	121	<b>81</b>	40	871
投資活動によるキャッシュ・フロー	89	<b>118</b>	29	295
財務活動によるキャッシュ・フロー	101	<b>144</b>	43	218
現金及び現金同等物の期末残高	1,365	<b>1,644</b>	279	1,833
フリー・キャッシュ・フロー	13	<b>7</b>	6	436

\*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出+その他現事業維持のための支出等)

## ・連結損益計算書

### 1. 損益計算書

(億円)

	第1四半期						備考
	2006年 3月期	売上比 %	2007年 3月期	売上比 %	前年同期比 %	増減額	
売上高	1,358	100.0	<b>1,539</b>	100.0	113.4	182	売上高 <増加要因> ・アリセプト、パリエット /アシフェックスの伸長
売上原価	241	17.7	<b>269</b>	17.4	111.6	28	
返品調整引当金繰入(戻入)額	0	0.0	<b>0</b>	0.0	-	1	
売上総利益	1,117	82.3	<b>1,271</b>	82.6	113.8	154	研究開発費 <増加要因> ・臨床研究テーマの進捗
研究開発費	199	14.7	<b>244</b>	15.8	122.3	44	
販売費・一般管理費	693	51.1	<b>787</b>	51.1	113.5	93	
営業利益	225	16.5	<b>241</b>	15.7	107.4	17	
営業外収益	11	0.8	<b>17</b>	1.1		6	
営業外費用	2	0.1	<b>7</b>	0.5		5	
経常利益	234	17.2	<b>251</b>	16.3	107.4	17	
特別利益	0	0.0	<b>1</b>	0.0		0	
特別損失	2	0.1	<b>5</b>	0.3		2	
税金等調整前四半期純利益	232	17.1	<b>247</b>	16.0	106.6	15	
法人税、住民税及び事業税	121	8.9	<b>115</b>	7.5	95.5	5	
法人税等調整額	39	2.9	<b>28</b>	1.8		11	
少数株主利益	1	0.1	<b>1</b>	0.1		0	
四半期純利益	149	11.0	<b>158</b>	10.3	106.2	9	

## 2. 事業の種類別セグメント情報

### 2-1 事業の種類別売上高

	第1四半期		通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
	(億円)		
売上高	1,358	<b>1,539</b>	6,013
医薬品分野	1,307	<b>1,486</b>	5,798
(自社品比率) (%)	(89.0)	<b>(90.6)</b>	(88.8)
日本	644	<b>664</b>	2,654
北米	524	<b>652</b>	2,521
欧州	103	<b>120</b>	446
アジア他	37	<b>49</b>	176
その他の分野	50	<b>54</b>	214
日本	47	<b>45</b>	196
海外	3	<b>8</b>	18

\*外部顧客に対する売上高であります。

\*日本以外の地域区分は次のとおりであります。

北米：米国、カナダ

欧州：英国、フランス、ドイツ等

アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

### 2-2 事業の種類別営業利益

	第1四半期		通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
	(億円)		
営業利益	225	<b>241</b>	957
医薬品分野	236	<b>246</b>	984
その他の分野	4	<b>5</b>	24
消去又は全社	15	<b>10</b>	50

### 3. 所在地別セグメント情報

#### 3-1 所在地別売上高

	第1四半期		通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
	(億円)		
売上高	1,358	<b>1,539</b>	6,013
日本	691	<b>709</b>	2,851
北米	526	<b>657</b>	2,531
欧州	104	<b>124</b>	455
アジア他	37	<b>49</b>	176
海外計	667	<b>830</b>	3,162
海外比率(%)	49.1	<b>53.9</b>	52.6

\*外部顧客に対する売上高であります。

#### 3-2 所在地別営業利益

	第1四半期		通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
	(億円)		
営業利益	225	<b>241</b>	957
日本	196	<b>170</b>	742
北米	33	<b>60</b>	225
欧州	13	<b>7</b>	46
アジア他	8	<b>9</b>	28
消去又は全社	26	<b>6</b>	84

### 4. 海外売上高

	第1四半期		通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
	(億円)		
売上高	1,358	<b>1,539</b>	6,013
海外売上高	738	<b>898</b>	3,439
北米	552	<b>679</b>	2,623
欧州	145	<b>162</b>	617
アジア他	41	<b>56</b>	199
海外売上高比率(%)	54.4	<b>58.3</b>	57.2

\*日本以外の地域区分は次のとおりであります。

北米：米国、カナダ

欧州：英国、フランス、ドイツ等

アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

## 5. グローバル品売上高（自社）

### 5-1 アリセプト地域別売上高

		第1四半期		通期
		2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
日本	億円	99	<b>115</b>	423
米国	億円 (百万US\$)	235 (219)	<b>331</b> <b>(289)</b>	1,199 (1,058)
英国	億円 (百万£)	3 (2)	<b>4</b> <b>(2)</b>	11 (5)
フランス	億円 (百万€)	51 (38)	<b>55</b> <b>(38)</b>	210 (153)
ドイツ	億円 (百万€)	19 (14)	<b>18</b> <b>(13)</b>	78 (57)
欧州計	億円	73	<b>77</b>	299
アジア	億円	9	<b>14</b>	44
総計	億円	417	<b>537</b>	1,965

### 5-2 パリエット/アシフェックス地域別売上高

		第1四半期		通期
		2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
日本	億円	63	<b>71</b>	276
米国	億円 (百万US\$)	253 (235)	<b>293</b> <b>(256)</b>	1,143 (1,009)
英国	億円 (百万£)	15 (7)	<b>10</b> <b>(5)</b>	51 (25)
ドイツ	億円 (百万€)	3 (2)	<b>3</b> <b>(2)</b>	14 (10)
イタリア	億円 (百万€)	- (-)	<b>17</b> <b>(12)</b>	25 (18)
欧州計	億円	18	<b>30</b>	90
アジア	億円	7	<b>11</b>	35
総計	億円	341	<b>405</b>	1,545

### 5-3 ソネグラン地域別売上高

		第1四半期		通期
		2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
米国	億円 (百万US\$)	36 (33)	<b>10</b> <b>(9)</b>	127 (112)
欧州、アジア	億円	0	<b>3</b>	5
総計	億円	36	<b>13</b>	131

参考：海外医薬品事業

Eisai Inc. (米国) / 医薬品の製造・販売

		第1四半期		通期
		2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
売上高	億円 (百万US\$)	529 (491)	<b>659</b> <b>(576)</b>	2,547 (2,248)
営業利益	億円 (百万US\$)	30 (28)	<b>55</b> <b>(48)</b>	186 (164)
四半期(当期)純利益	億円 (百万US\$)	20 (18)	<b>39</b> <b>(34)</b>	130 (115)
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	103 (95)	<b>152</b> <b>(132)</b>	542 (479)

衛材(中国)薬業有限公司(中国) / 医薬品の製造・販売

		第1四半期		通期
		2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
売上高	億円 (百万元)	13 (101)	<b>15</b> <b>(103)</b>	66 (490)
営業利益	億円 (百万元)	3 (25)	<b>3</b> <b>(19)</b>	13 (97)
四半期(当期)純利益	億円 (百万元)	3 (25)	<b>3</b> <b>(17)</b>	13 (95)

\*衛材(中国)薬業有限公司の決算日は12月31日であります。

\*為替レートは次のとおりであります。

2005年1月～3月	期中平均レート	12.62円/元
2006年1月～3月	期中平均レート	14.52円/元
2005年1月～12月	期中平均レート	13.45円/元

Eisai Korea Inc. (韓国) / 医薬品の販売

		第1四半期		通期
		2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期
売上高	億円 (十億Won)	11 (10)	<b>18</b> <b>(14)</b>	54 (48)
営業利益	億円 (十億Won)	1 (1)	<b>2</b> <b>(2)</b>	6 (5)
四半期(当期)純利益	億円 (十億Won)	1 (1)	<b>2</b> <b>(1)</b>	3 (3)

\*為替レートは次のとおりであります。

2005年4月～6月	期中平均レート	0.1074円/Won
2006年4月～6月	期中平均レート	0.1211円/Won
2005年4月～2006年3月	期中平均レート	0.1126円/Won

## 6. 販売費及び一般管理費の状況

### 6-1 研究開発費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	1,358	<b>1,539</b>	6,013	6,400
研究開発費	199	<b>244</b>	932	1,050
売上高比率(%)	14.7	<b>15.8</b>	15.5	16.4

### 6-2 販売費・一般管理費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	1,358	<b>1,539</b>	6,013	6,400
販売費・一般管理費	693	<b>787</b>	3,078	3,240
人件費	153	<b>169</b>	645	-
販売費	437	<b>504</b>	1,982	-
管理費他	103	<b>114</b>	451	-
売上高比率(%)	51.1	<b>51.1</b>	51.2	50.6

### 6-3 販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)

(億円)

	第1四半期		通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	1,358	<b>1,539</b>	6,013	6,400
販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)	892	<b>1,030</b>	4,010	4,290
売上高比率(%)	65.8	<b>66.9</b>	66.7	67.0

## ・連結貸借対照表

### 1. 貸借対照表<資産の部>

(億円)

	2006年 3月末	構成比 %	2006年 6月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動資産	4,326	57.9	<b>4,066</b>	56.1	94.0	260	
現金及び預金	742		<b>727</b>			14	
受取手形及び売掛金	1,487		<b>1,437</b>			50	
有価証券	1,200		<b>996</b>			205	有価証券 <減少要因> ・法人税等の納付 ・期末配当金の支払い
たな卸資産	449		<b>454</b>			4	
繰延税金資産	293		<b>303</b>			11	
その他	158		<b>153</b>			5	
貸倒引当金	3		<b>3</b>			0	
固定資産	3,146	42.1	<b>3,182</b>	43.9	101.1	36	
有形固定資産	1,287	17.2	<b>1,273</b>	17.6	98.9	14	
建物及び構築物	667		<b>658</b>			9	
機械装置及び運搬具	255		<b>243</b>			11	
土地	171		<b>170</b>			1	
建設仮勘定	93		<b>104</b>			11	
その他	101		<b>97</b>			4	
無形固定資産	432	5.8	<b>413</b>	5.7	95.7	19	
投資その他の資産	1,427	19.1	<b>1,495</b>	20.6	104.8	68	
投資有価証券	1,055		<b>1,087</b>			32	
長期貸付金	1		<b>1</b>			0	
繰延税金資産	276		<b>305</b>			29	
その他	104		<b>111</b>			7	
貸倒引当金	8		<b>7</b>			0	
資産合計	7,472	100.0	<b>7,248</b>	100.0	97.0	224	

## 2. 貸借対照表<負債及び純資産の部>

(億円)

	2006年 3月末	構成比 %	2006年 6月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動負債	1,782	23.9	1,577	21.8	88.5	205	
支払手形及び買掛金	244		199			45	
短期借入金	4		4			0	
未払金	532		458			73	未払金 <減少要因> ・設備未払金の支払い
未払費用	426		423			3	
未払法人税等	234		161			73	未払法人税等 <減少要因>
売上割戻引当金	278		269			9	・法人税等の納付
その他の引当金	8		7			1	
その他	55		56			0	
固定負債	406	5.4	399	5.5	98.3	7	
繰延税金負債	1		1			0	
退職給付引当金	356		351			4	
役員退職慰労引当金	13		11			2	
その他	36		35			1	
負債合計	2,187	29.3	1,976	27.3	90.3	212	
株主資本	4,973	66.6	4,989	68.8	100.3	16	
資本金	450	6.0	450	6.2		-	
資本剰余金	552	7.4	552	7.6		-	
利益剰余金	4,290	57.4	4,306	59.4		15	
自己株式	319	4.2	319	4.4		0	
評価・換算差額等	219	2.9	190	2.6	86.8	29	
その他有価証券評価差額金	203	2.7	183	2.5		20	
為替換算調整勘定	16	0.2	7	0.1		9	
少数株主持分	93	1.2	94	1.3	100.8	1	
純資産合計	5,285	70.7	5,273	72.7	99.8	13	
負債純資産合計	7,472	100.0	7,248	100.0	97.0	224	

\*過年度の実績については当期の表示区分に組み替えております。

## ・連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	第1四半期		増減額	備考
	2006年 3月期	2007年 3月期		
税金等調整前四半期純利益	232	247	15	
減価償却費	59	59	0	
その他の非キャッシュ損益項目	16	0	16	
営業資産・負債の増減	5	41	46	営業資産・負債の増減 <減少要因>
その他	14	13	0	・買掛金および未払金の減少
(小計)	298	252	46	
利息等の受取及び支払額	10	15	6	
法人税等の支払額	187	187	1	
営業活動によるキャッシュ・フロー	121	81	40	
資本的支出	109	75	34	
その他現事業維持のための支出等	1	1	0	
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	22	36	58	有価証券・投資有価証券の 取得・売却等
その他	3	8	5	<減少要因>
投資活動によるキャッシュ・フロー	89	118	29	・信託(債券運用)の設定
配当金の支払額	100	143	43	配当金の支払額
短期資金の借入・返済額	0	0	0	<増加要因>
その他	1	1	0	・35円/株 50円/株
財務活動によるキャッシュ・フロー	101	144	43	
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	9	18	
現金及び現金同等物の減少額	60	189	130	
現金及び現金同等物の期首残高	1,424	1,833	408	
現金及び現金同等物の期末残高	1,365	1,644	279	

(億円)

	第1四半期		増減額
	2006年 3月期	2007年 3月期	
フリー・キャッシュ・フロー	13	7	6

\*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出+その他現事業維持のための支出等)

## ・個別情報

### 1. 個別財務ハイライト

#### 1-1 損益計算書項目

(億円)

	第1四半期			通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	前年同期比 %	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	790	<b>829</b>	104.9	3,320	3,460
売上原価	190	<b>199</b>	104.8	780	790
研究開発費	196	<b>244</b>	124.4	929	1,030
販売費・一般管理費	229	<b>233</b>	101.8	958	1,000
営業利益	175	<b>153</b>	87.1	654	640
経常利益	181	<b>156</b>	86.5	673	650
四半期(当期)純利益	116	<b>101</b>	86.9	439	410

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

#### 1-2 貸借対照表項目

(億円)

	2006年		
	3月末	6月末	増減額
総資産	5,729	<b>5,539</b>	190
純資産	4,652	<b>4,590</b>	63
自己資本	4,652	<b>4,590</b>	63
自己資本比率(%)	81.2	<b>82.9</b>	1.7

\*過年度の実績については当期の表示区分に組み替えております。

#### 1-3 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	第1四半期			通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	増減額	2006年 3月期
資本的支出額	22	<b>15</b>	7	245
有形固定資産	14	<b>9</b>	4	112
無形固定資産	8	<b>5</b>	3	134
減価償却費	38	<b>41</b>	2	164

\*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

#### 1-4 キャッシュ・フロー計算書項目

(億円)

	第1四半期			通期
	2006年 3月期	2007年 3月期	増減額	2006年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	77	<b>46</b>	31	558
投資活動によるキャッシュ・フロー	54	<b>89</b>	35	135
財務活動によるキャッシュ・フロー	100	<b>143</b>	43	212
現金及び現金同等物の期末残高	717	<b>819</b>	101	1,005
フリー・キャッシュ・フロー	8	<b>4</b>	3	309

\*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出+その他現事業維持のための支出等)

## 2. 売上高の状況

(億円)

	第1四半期			通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	前年同期比 %	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	790	<b>829</b>	104.9	3,320	3,460
医療用医薬品	509	<b>534</b>	104.9	2,115	2,180
(自社品比率)(%)	(83.3)	<b>(82.3)</b>	-	(82.3)	-
医薬品輸出	136	<b>124</b>	91.4	539	565
一般用医薬品等	40	<b>43</b>	108.7	176	185
その他の分野(食品添加物、化学品)	5	<b>4</b>	83.7	18	15
工業所有権等収益	101	<b>124</b>	122.4	472	515

## 3. 地域別輸出状況

(億円)

	第1四半期			通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	前年同期比 %	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	790	<b>829</b>	104.9	3,320	3,460
輸出高	231	<b>247</b>	107.0	997	1,065
北米	155	<b>173</b>	112.2	696	-
欧州	63	<b>58</b>	92.7	249	-
アジア他	14	<b>15</b>	114.5	52	-
売上高比率(%)	29.2	<b>29.8</b>	-	30.0	30.8

\*地域区分は次のとおりであります。

北米：米国、カナダ

欧州：英国、フランス、ドイツ等

アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

\*輸出高には工業所有権等収益を含めて表示しております。

#### 4. 医療用医薬品主力製品売上高

	第1四半期			通期
	2006年	2007年	前年同期比 %	2006年
	3月期	3月期		3月期
アルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤 アリセプト	99	<b>115</b>	116.5	423
末梢性神経障害治療剤 メチコバル	78	<b>79</b>	100.2	321
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤 パリエット	63	<b>71</b>	112.9	276
胃炎・胃潰瘍治療剤 セルベックス	54	<b>49</b>	90.6	217
筋緊張改善剤 ミオナール	22	<b>21</b>	98.1	85
非イオン性造影剤 イオメロン	22	<b>21</b>	96.0	87
骨粗鬆症治療用ビタミンK <sub>2</sub> 剤 グラケー	22	<b>19</b>	89.2	84
骨粗鬆症治療剤 アクトネル	-	<b>19</b>	-	40
虚血性心疾患治療剤 ニトロールR	12	<b>10</b>	89.7	44
消化管検査前処置・低血糖治療剤 グルカゴンG・ノボ	11	<b>10</b>	95.1	44
アレルギー性疾患治療剤 アゼブチン	8	<b>6</b>	83.9	29
その他	119	<b>112</b>	94.3	466
医療用医薬品計	509	<b>534</b>	104.9	2,115

#### 5. 医薬品輸出高

	第1四半期			通期
	2006年	2007年	前年同期比 %	2006年
	3月期	3月期		3月期
アリセプト	63	<b>54</b>	84.6	228
パリエット/アシフェックス	61	<b>65</b>	106.5	268
その他	12	<b>6</b>	49.2	43
医薬品輸出計	136	<b>124</b>	91.4	539

#### 6. 一般用医薬品等主力製品グループ売上高

	第1四半期			通期
	2006年	2007年	前年同期比 %	2006年
	3月期	3月期		3月期
ビタミンB <sub>2</sub> 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	20	<b>21</b>	105.7	83
天然ビタミンE剤「ユベラックス300」等 ビタミンEグループ	4	<b>4</b>	109.1	18
緑の胃ぐすり「サクロン」等 サクロングループ	4	<b>4</b>	98.2	19
メコバラミン主剤「ナボリンS」等 ナボリングループ	3	<b>4</b>	102.5	14
その他	8	<b>10</b>	125.0	42
一般用医薬品等計	40	<b>43</b>	108.7	176

## 7. 販売費及び一般管理費の状況

### 7-1 研究開発費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	790	<b>829</b>	3,320	3,460
研究開発費	196	<b>244</b>	929	1,030
海外研究開発費	81	<b>124</b>	427	-
(海外比率)(%)	(41.6)	<b>(50.8)</b>	(46.0)	-
売上高比率(%)	24.8	<b>29.4</b>	28.0	29.8

### 7-2 販売費・一般管理費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	790	<b>829</b>	3,320	3,460
販売費・一般管理費	229	<b>233</b>	958	1,000
人件費	86	<b>80</b>	344	-
販売費	85	<b>94</b>	378	-
管理費他	57	<b>58</b>	235	-
売上高比率(%)	28.9	<b>28.1</b>	28.8	28.9

### 7-3 販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)

(億円)

	第1四半期		通期	
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
売上高	790	<b>829</b>	3,320	3,460
販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)	425	<b>477</b>	1,886	2,030
売上高比率(%)	53.7	<b>57.5</b>	56.8	58.7

## 8. 貸借対照表項目

### < 資産の部 >

(億円)

	2006年		増減額
	3月末	6月末	
流動資産	2,782	<b>2,571</b>	211
固定資産	2,947	<b>2,968</b>	21
有形固定資産	827	<b>798</b>	29
無形固定資産	265	<b>253</b>	12
投資その他の資産	1,855	<b>1,917</b>	62
資産合計	5,729	<b>5,539</b>	190

### < 負債及び純資産の部 >

(億円)

	2006年		増減額
	3月末	6月末	
流動負債	746	<b>625</b>	121
固定負債	331	<b>325</b>	6
負債合計	1,077	<b>950</b>	127
株主資本	4,454	<b>4,412</b>	42
評価・換算差額等	198	<b>178</b>	20
純資産合計	4,652	<b>4,590</b>	63
負債純資産合計	5,729	<b>5,539</b>	190

\*過年度の実績については当期の表示区分に組み替えております。

## 9. キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	第1四半期		増減額
	2006年 3月期	2007年 3月期	
税引前四半期純利益	178	152	27
減価償却費	38	41	2
その他の非キャッシュ損益項目	15	1	14
営業資産・負債の増減	0	12	12
その他	7	4	3
(小計)	224	201	23
利息等の受取及び支払額	5	7	2
法人税等の支払額	153	163	9
営業活動によるキャッシュ・フロー	77	46	31
資本的支出	70	52	18
その他現事業維持のための支出等	1	10	10
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	17	37	53
その他	2	11	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	54	89	35
配当金の支払額	100	143	43
その他	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	100	143	43
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の減少額	78	186	109
現金及び現金同等物の期首残高	795	1,005	210
現金及び現金同等物の期末残高	717	819	101

(億円)

	第1四半期		増減額
	2006年 3月期	2007年 3月期	
フリー・キャッシュ・フロー	8	4	3

\*フリー・キャッシュ・フロー = (営業活動によるキャッシュ・フロー) - (資本的支出 + その他現事業維持のための支出等)

## ・ 四半期業績の推移

### 1. 損益計算書項目【連結】

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
売上高	1,358	1,468	1,673	1,513	<b>1,539</b>
売上原価	241	246	300	258	<b>268</b>
研究開発費	199	245	226	262	<b>244</b>
販売費・一般管理費	693	749	817	818	<b>787</b>
営業利益	225	228	329	175	<b>241</b>
営業外収支	9	9	14	11	<b>10</b>
経常利益	234	237	343	186	<b>251</b>
特別損益	2	3	0	35	<b>4</b>
税金等調整前四半期純利益	232	235	344	151	<b>247</b>
四半期純利益	149	152	220	113	<b>158</b>
1株当たり四半期純利益(円)	52.2	53.3	77.0	39.4	<b>55.4</b>

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

### 2. 貸借対照表項目【連結】

#### < 資産の部 >

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
流動資産	3,687	3,928	4,085	4,326	<b>4,066</b>
固定資産	2,939	3,009	3,036	3,146	<b>3,182</b>
有形固定資産	1,232	1,248	1,258	1,287	<b>1,273</b>
無形固定資産	362	385	387	432	<b>413</b>
投資その他の資産	1,345	1,375	1,391	1,427	<b>1,495</b>
資産合計	6,626	6,936	7,121	7,472	<b>7,248</b>

#### < 負債及び純資産の部 >

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
流動負債	1,432	1,544	1,572	1,782	<b>1,577</b>
固定負債	442	427	405	406	<b>399</b>
負債合計	1,874	1,971	1,976	2,187	<b>1,976</b>
株主資本	4,601	4,754	4,859	4,973	<b>4,989</b>
評価・換算差額等	61	120	193	219	<b>190</b>
少数株主持分	90	92	92	93	<b>94</b>
純資産合計	4,752	4,965	5,144	5,285	<b>5,273</b>
負債純資産合計	6,626	6,936	7,121	7,472	<b>7,248</b>

\*過年度の実績については当期の表示区分に組み替えております。

### 3. 資本的支出及び減価償却費の状況【連結】

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
資本的支出額	46	94	59	172	37
有形固定資産	36	53	42	78	32
無形固定資産	10	40	17	94	6
減価償却費	59	61	65	65	59

\*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

### 4. キャッシュ・フロー計算書項目【連結】

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	121	278	92	379	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	89	53	101	53	118
財務活動によるキャッシュ・フロー	101	0	117	0	144
現金及び現金同等物の期末残高	1,365	1,601	1,502	1,833	1,644
フリー・キャッシュ・フロー	13	194	30	258	7

\*フリー・キャッシュ・フロー = (営業活動によるキャッシュ・フロー) - (資本的支出 + その他現事業維持のための支出等)

## 5. アリセプト地域別売上高(自社)【連結】

		2006年3月期				2007年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
日本	億円	99	106	121	97	115
米国	億円 (百万US\$)	235 (219)	291 (262)	316 (271)	356 (306)	331 (289)
英国	億円 (百万£)	3 (2)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	4 (2)
フランス	億円 (百万€)	51 (38)	51 (38)	55 (40)	53 (37)	55 (38)
ドイツ	億円 (百万€)	19 (14)	21 (15)	21 (15)	18 (12)	18 (13)
欧州計	億円	73	74	79	73	77
アジア	億円	9	11	11	12	14
総計	億円	417	482	527	538	537

## 6. パリエット/アシフェックス地域別売上高(自社)【連結】

		2006年3月期				2007年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
日本	億円	63	68	85	59	71
米国	億円 (百万US\$)	253 (235)	282 (253)	308 (263)	301 (258)	293 (256)
英国	億円 (百万£)	15 (7)	13 (7)	13 (6)	10 (5)	10 (5)
ドイツ	億円 (百万€)	3 (2)	3 (2)	4 (3)	3 (2)	3 (2)
イタリア	億円 (百万€)	- (-)	- (-)	4 (3)	21 (15)	17 (12)
欧州計	億円	18	17	21	34	30
アジア	億円	7	8	10	10	11
総計	億円	341	374	424	404	405

## 7. ソネグラン地域別売上高(自社)【連結】

		2006年3月期				2007年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
米国	億円 (百万US\$)	36 (33)	39 (35)	37 (32)	15 (12)	10 (9)
欧州、アジア	億円	0	1	1	2	3
総計	億円	36	40	39	17	13

## 8. Eisai Inc. (米国)

		2006年3月期				2007年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
売上高	億円 (百万US\$)	529 (491)	618 (556)	701 (601)	700 (600)	659 (576)
営業利益	億円 (百万US\$)	30 (28)	49 (44)	70 (61)	37 (31)	55 (48)
四半期純利益	億円 (百万US\$)	20 (18)	34 (30)	48 (42)	29 (24)	39 (34)
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	103 (95)	136 (122)	165 (142)	139 (119)	152 (132)

## 9. 損益計算書項目【個別】

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
売上高	790	819	933	777	829
売上原価	190	189	222	179	199
研究開発費	196	243	221	268	244
販売費・一般管理費	229	234	250	244	233
営業利益	175	153	240	86	153
経常利益	181	156	246	91	156
四半期純利益	116	101	159	64	101

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

## 10. 医療用医薬品主力製品売上高【個別】

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
アルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤 アリセプト	99	106	121	97	115
末梢性神経障害治療剤 メチコパール	78	82	89	72	79
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤 パリエット	63	68	85	59	71
胃炎・胃潰瘍治療剤 セルベックス	54	55	60	48	49
筋緊張改善剤 ミオナール	22	22	24	18	21
非イオン性造影剤 イオメロン	22	22	25	18	21
骨粗鬆症治療用ビタミンK <sub>2</sub> 剤 グラケー	22	22	23	17	19
骨粗鬆症治療剤 アクトネル	-	-	26	15	19
虚血性心疾患治療剤 ニトロールR	12	11	12	9	10
消化管検査前処置・低血糖治療剤 グルカゴンG・ノボ	11	11	13	9	10
アレルギー性疾患治療剤 アゼブチン	8	5	7	9	6
その他	119	117	135	95	112
医療用医薬品計	509	522	620	464	534

### 11. 医薬品輸出高【個別】

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
アリセプト	63	48	61	55	54
パリエット/アシフェックス	61	70	62	76	65
その他	12	10	9	12	6
医薬品輸出計	136	128	132	143	124

### 12. 一般用医薬品等主力製品グループ売上高【個別】

(億円)

	2006年3月期				2007年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
ビタミンB <sub>2</sub> 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	20	22	25	16	21
天然ビタミンE剤「ユベラックス300」等 ビタミンEグループ	4	5	6	3	4
緑の胃ぐすり「サクロン」等 サクロングループ	4	5	6	4	4
メコバラミン主剤「ナボリンS」等 ナボリングループ	3	4	4	3	4
その他	8	9	14	11	10
一般用医薬品等計	40	45	54	37	43

## ・主要開発品

### 2006年4月からの進捗

1. 欧州でアリセプトの高度アルツハイマー型痴呆（認知症）の効能追加の承認申請
2. アセアン諸国等10カ国でガスモチンの承認申請準備中
3. 欧米でE5564の重症敗血症に対するフェーズⅠを開始
4. 米国でE7389の乳がんに対するフェーズⅠを開始
5. 欧米でE5555の急性冠症候群に対するフェーズⅠを開始
6. 米国でTVP-1012（ラサジリン）の共同開発契約を終了

## 1. 海外開発品状況

### 1-1 申請中開発品

製品名 (開発品コード)	地域	申請時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
アリセプト (E2020) (効能追加)	米国	2002年9月	<b>脳血管性痴呆（認知症）の効能追加</b> 本剤はすでに軽度および中等度のアルツハイマー型痴呆（認知症）治療剤として承認を取得していますが、米国において脳血管性痴呆（認知症）の効能追加を申請中です。	錠剤	自社
	(欧州)		欧州では2004年4月に申請を取り下げましたが、有効性を立証する追加データを取り揃え、再度申請を目指します。		
アリセプト (E2020) (剤形追加)	欧州	2004年5月	<b>液剤の剤形追加</b> 本剤はすでに錠剤で承認を取得していますが、嚥下困難な患者様に配慮し、液剤の剤形追加を欧州で申請中です。	液剤	自社
イノベロン (E2080)	欧州	2005年3月	<b>抗てんかん剤（一般名：ルフィナマイド）</b> 他剤との併用で難治性のてんかんにも効果を示す新規構造を持つ抗てんかん剤です。欧州ではオーファン指定を受けたレノックス・ガスター症候群の併用療法の効能で申請中です。	錠剤	ノバルティス
	米国	2005年11月	米国ではオーファン指定を受けたレノックス・ガスター症候群および成人の部分てんかんの併用療法で申請中です。 (米国でのブランド名は検討中)		
アリセプト (E2020) (効能追加)	米国	2005年12月	<b>高度アルツハイマー型痴呆（認知症）の効能追加</b> 米国において高度アルツハイマー型痴呆（認知症）の効能追加を申請中です。	錠剤	自社
	欧州	2006年5月	欧州では相互認証方式に基づき、効能追加の申請を行いました。		

### 1-2 申請準備中

製品名 (開発品コード)	地域	申請 予定時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
ガスモチン	アジア	2006年度	<b>消化管運動機能改善剤（一般名：クエン酸モサプリド）</b> 本剤は選択的なセロトニン5-HT <sub>4</sub> 受容体アゴニストであり、アセチルコリン遊離の増大を介して消化管運動促進作用および胃排出促進作用を示します。アセアン諸国等10カ国での承認申請準備中です。	錠剤	大日本住友

### 1-3 臨床試験中開発品 フェーズ

製品名 (開発品コード)	地域	申請 予定時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
アリセプト (E2020) (効能追加)	欧州	2006年度	<b>パーキンソン病に伴う痴呆（認知症）の効能追加</b> 本剤はすでに軽度および中等度のアルツハイマー型痴呆（認知症）治療剤として承認を取得していますが、パーキンソン病に伴う痴呆（認知症）の効能追加に向けたフェーズ が進行中です。	錠剤	自社
AS-3201	米国 欧州	2009年度	<b>糖尿病合併症治療剤 / アルドース還元酵素阻害剤</b> 本剤は強力なアルドース還元酵素阻害作用に基づく糖尿病合併症治療剤を目指しています。米国で糖尿病性神経障害に対するフェーズ が進行中です。	錠剤	大日本住友
E2007	欧州	2007年度	<b>パーキンソン病治療剤 / AMPA受容体拮抗剤</b> 本剤はグルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体に選択的に拮抗し、パーキンソン病における効果を期待しています。欧州でパーキンソン病に対するフェーズ が進行中です。	錠剤	自社
	米国	2007年度	米国では、フェーズ 準備中です。		
クレブジン (フェーズ 準備中)	アジア	-	<b>慢性B型肝炎治療剤（一般名：クレブジン）</b> DNAポリメラーゼ阻害による抗ウイルス作用に基づく慢性B型肝炎治療剤です。中国でフェーズ 準備中です。なお、新たな臨床試験を必要としないアジア諸国においては2006年度中の承認申請を目指して準備中です。	カプセル	ブゲン
E5564	米国 欧州	2009年度	<b>敗血症治療剤 / エンドトキシン拮抗剤（一般名：エリトラン）</b> 本剤はエンドトキシン拮抗作用を示し、種々のグラム陰性菌由来のエンドトキシンに起因する重症敗血症で目標としていた有効性および安全性が確認されました。フェーズ を開始しました。	注射	自社
E7389	米国	2006年度 サブパートH 申請	<b>抗がん剤（乳がん） / 微小管伸長阻害剤</b> 本剤はカイメン由来のハリコンドリンB抗腫瘍活性本体の誘導体です。微小管の伸長を阻害し細胞分裂を抑制することにより抗腫瘍活性を示します。乳がんを対象としてサブパートH申請用試験が進行中ですが、あわせて乳がんを対象としたフェーズ を開始しました。	注射	自社

### 1-4 臨床試験中開発品 フェーズ

製品名 (開発品コード)	地域	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
アリセプト (E2020) (効能追加)	米国 欧州	<b>片頭痛予防の効能追加</b> 本剤はすでに軽度および中等度のアルツハイマー型痴呆（認知症）治療剤として承認を取得していますが、片頭痛予防の効能追加に向けたフェーズ が進行中です。	錠剤	自社
E2007	米国 欧州	<b>てんかん・多発性硬化症治療剤・片頭痛予防 / AMPA受容体拮抗剤</b> 本剤はグルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体に選択的に拮抗し、てんかん、多発性硬化症、片頭痛予防における効果を期待しています。	錠剤	自社
E7389	米国	<b>抗がん剤（乳がん、非小細胞肺癌ん、前立腺がん） / 微小管伸長阻害剤</b> 本剤はカイメン由来のハリコンドリンB抗腫瘍活性本体の誘導体です。微小管の伸長を阻害し細胞分裂を抑制することにより抗腫瘍活性を示します。乳がん、非小細胞肺癌んについてPOCに成功し、乳がんに対するサブパートH申請用試験、前立腺がんに対するフェーズ が進行中です。	注射	自社
アシフェックス (E3810) (効能追加)	米国	<b>症候性胃食道逆流症の間歇療法の効能追加</b> 本剤は米国においてすでに十二指腸潰瘍、逆流性食道炎およびその維持療法、Zollinger-Ellison症候群治療剤、H.ピロリ除菌としての承認を取得していますが、症候性胃食道逆流症の間歇療法の効能追加に向けたフェーズ が進行中です。	錠剤	自社
E5555	米国 欧州	<b>急性冠症候群治療剤 / トロンピン受容体拮抗剤</b> 本剤はトロンピン受容体拮抗作用に基づき血小板凝集抑制作用と平滑筋増殖抑制作用を示します。急性冠症候群に対するフェーズ を開始しました。	錠剤	自社

TVP-1012（ラサジリン）の米国における共同開発契約は終了しました。

- ・ POC（Proof of Concept：創薬概念の検証）：想定した作用メカニズムの有用性を臨床の場で検証すること
- ・ サブパートH申請：重症または生命に危険を与える病気に対する新薬のうち、一定の要件を備えたものに対して、米国食品医薬品局が加速承認する申請制度

## 2. 国内開発品状況

## 2-1 申請中開発品

製品名 (開発品コード)	申請時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
T-614	2003年 9月	<b>リウマチ治療剤（一般名：イグラチモド）</b> 本剤は炎症性のサイトカインの産生、リンパ球増殖および免疫グロブリン産生を抑制し、関節リウマチに対する改善効果を期待しています。	錠剤	富山化学
タンボコール (E0735) (効能追加)	2004年 12月	<b>発作性心房細動・粗動の効能追加</b> 本剤はすでに頻脈性不整脈（心室性）治療剤として承認を取得していますが、発作性心房細動・粗動の効能追加について申請中です。	錠剤	3M
バリエット (E3810) (効能追加)	2005年 3月	<b>H.ピロリ除菌の効能追加（抗生剤との併用療法）</b> 本剤は国内においてすでに胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison症候群の承認を取得していますが、H.ピロリ除菌の効能追加について申請中です。	錠剤	自社
アリセプト (E2020) (効能追加)	2005年 12月	<b>高度アルツハイマー型痴呆（認知症）の効能追加</b> 本剤はすでに軽度および中等度のアルツハイマー型痴呆（認知症）治療剤として承認を取得していますが、高度アルツハイマー型痴呆（認知症）の効能追加について申請中です。	錠剤	自社
D2E7	2005年 12月	<b>リウマチ治療剤/ヒト抗ヒトTNF モノクローナル抗体 （一般名：アダリムマブ）</b> 本剤は自己免疫疾患の炎症反応に関わる中心的なサイトカイン（TNF）を中和することにより関節リウマチへの効果を期待しています。関節リウマチの効能で申請中です。	注射	アボット
バリエット (E3810) (効能追加)	2006年 3月	<b>非びらん性胃食道逆流症の効能追加</b> 本剤は国内においてすでに胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison症候群の承認を取得していますが、非びらん性胃食道逆流症の効能追加について申請中です。	錠剤	自社

## 2-2 臨床試験中開発品 フェーズ

製品名 (開発品コード)	申請 予定時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
KES524	2007年度	<b>肥満症治療剤/脳内セロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害 （一般名：シブトラミン）</b> 本剤は脳内の神経伝達物質であるセロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害に基づく中枢作用による満腹感の亢進と体内のエネルギー消費の亢進により、体重の減少効果を期待しています。	カプセル	アボット

## 2-3 臨床試験中開発品 フェーズ

製品名 (開発品コード)	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
E2014	<b>痙性斜頸治療剤/B型ボツリヌス毒素</b> ボツリヌス毒素が神経筋接合部でコリン作動性神経終末に作用し、アセチルコリンの遊離を阻害することで筋を弛緩させます。	注射	ソルステイス・ ニューロ サイエンス
E0167	<b>肝細胞がん再発抑制/ビタミンK<sub>2</sub></b> 骨粗鬆症治療剤として普及しているビタミンK <sub>2</sub> （メナテトレノン）について、新たに肝細胞がんの再発抑制に対する効果を期待しています。	カプセル	自社
D2E7	<b>乾癬の効能追加/ヒト抗ヒトTNF モノクローナル抗体（一般名：アダリムマブ）</b> 本剤は自己免疫疾患の炎症反応に関わる中心的なサイトカイン（TNF）を中和することにより乾癬に対する効果を期待しています。関節リウマチを効能にすでに申請中ですが、乾癬の効能追加に向けたフェーズ が進行中です。	注射	アボット
E7070	<b>抗がん剤（胃がん）/細胞周期G1期標的剤（一般名：インジスラム）</b> 本剤は細胞増殖をG1フェーズで阻害することによりアポトーシス（自己細胞死）を誘導します。新規メカニズムの抗がん剤として国内で胃がんを対象としたフェーズ が進行中です。	注射	自社
イオメロン (E7337) (用法用量追加)	<b>コンピュータ断層撮影における用法・用量の追加</b> 本剤はすでにコンピュータ断層撮影における造影等の効能・効果で承認を取得していますが、コンピュータ断層撮影における用法用量追加を目指しています。	注射	ブラッコ
E7210 (一時開発中断中)	<b>超音波造影剤</b> 微小気泡（マイクロバブル）が超音波を反射することを利用した造影剤です。現在、開発を一時中断しています。	注射	ブラッコ

## ・主なイベント

年月	概要
2006年7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非オピオイド系重度慢性疼痛治療剤「ブリアルト」、英国およびドイツで販売開始 &lt;7月31日リリース&gt;</li> <li>・ 当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針の継続について &lt;7月31日リリース&gt;</li> <li>・ 自己株式の取得に関するお知らせ &lt;7月31日リリース&gt;</li> <li>・ ソルベイファーマシューティカルズ社の膵外分泌機能不全治療剤SA-001の日本を対象とした共同開発・販売契約を締結 &lt;7月27日リリース&gt;</li> <li>・ テバ社とラサジリンに関する契約を終了 &lt;7月12日リリース&gt;</li> <li>・ ストックオプションの内容等確定に関するお知らせ &lt;7月10日リリース&gt;</li> <li>・ シンガポールの医薬品販売子会社が営業活動を開始 &lt;7月4日リリース&gt;</li> </ul>
2006年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選択的エストロゲン受容体モジュレーターをラディウス社に導出 &lt;6月29日リリース&gt;</li> <li>・ ストックオプションの割当に関するお知らせ &lt;6月23日リリース&gt;</li> </ul>
2006年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エーザイ・ユーエスエー・インクの解散を決議 &lt;5月19日リリース&gt;</li> <li>・ 定款一部変更に関するお知らせ &lt;5月16日リリース&gt;</li> <li>・ ストックオプションとして新株予約権を発行する件 &lt;5月16日リリース&gt;</li> <li>・ アリセプト、欧州で高度アルツハイマー型痴呆(認知症)の効能・効果追加を相互認証方式に基づき申請 &lt;5月16日リリース&gt;</li> <li>・ 日東電工株式会社とアリセプトの経皮吸収型テープ製剤に関する共同開発契約を締結 &lt;5月10日リリース&gt;</li> <li>・ 次世代のアルツハイマー病治療剤E2012を臨床導入 &lt;5月9日リリース&gt;</li> <li>・ シンガポールに医薬品販売子会社を設立</li> </ul>
2006年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人情報を含む書類の紛失について &lt;4月21日リリース&gt;</li> <li>・ 大日本住友製薬株式会社と消化管運動機能改善剤ガスモチンのアセアン諸国等を対象としたライセンス契約を締結 &lt;4月17日リリース&gt;</li> <li>・ エーザイ・アール・アンド・ディー・マネジメント株式会社を設立</li> <li>・ 第 期中期戦略計画「ドラマティック リープ プラン」スタート</li> </ul>

\*当該イベントの実施年月に準じて記載しております。従いましてリリース日と記載年月欄が必ずしも一致していません。